

日弁連主催オンラインシンポジウム
福島第一原発の汚染水対策の現状と課題
 ～ALPS処理水の海洋放出計画の問題点～

事前申込制
 参加費無料

日時：2021年**11月26日**（金）**17:30～19:40**

開催方式：Zoomウェビナーを利用したオンライン配信

参加をご希望の方は、下記URL又は右の二次元バーコードから

2021年11月22日(月)までにお申し込みください。

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/fukushima1/alps/>



※オンライン視聴方法等は、開催日が近づきましたら申込みされた方にメールでご案内します。

プログラム(予定)

導入報告「汚染水をめぐる問題点の整理」 公害対策・環境保全委員会委員

基調報告1「海洋放出計画の問題点」

満田 夏花 氏（原子力市民委員会座長代理、国際環境NGO FoE Japan理事・事務局長）

基調報告2「汚染水被害を減らすための、長期対策の必要性」

浅岡 顕 氏（名古屋大学名誉教授、元（公社）地盤工学会会長）

基調報告3「汚染水対策の代替案等について」

川井 康郎 氏（原子力市民委員会原子力規制部会）

基調報告者への質疑（コーディネーターによる質問形式）

コーディネーター：公害対策・環境保全委員会委員

【個人情報の取扱いについて】

ご提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会のプライバシーポリシーに従い厳重に管理致します。また、この個人情報に基づき、日本弁護士連合会もしくは日本弁護士連合会が委託した第三者より、シンポジウム等のイベントの開催案内、書籍のご案内その他当連合会が有益であると判断する情報をご案内させていただくことがあります。

なお、個人情報は、統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないような状態で公表することがあります。